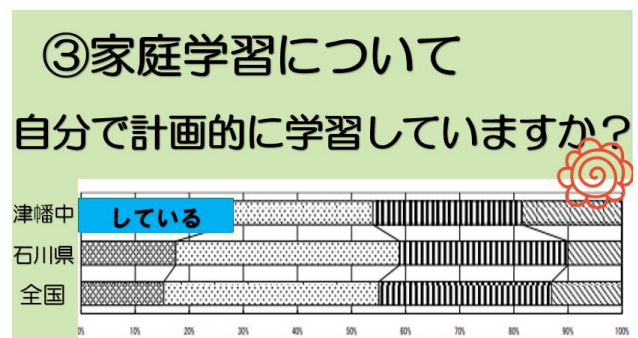
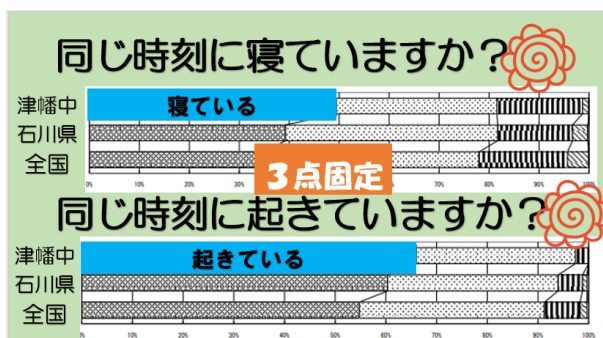


7月に行った学校評価アンケートで、「学校へ行くのが楽しい」と答えた生徒は49%（肯定的な回答は90%）、  
「学級は居心地がよい」と答えた生徒は48%（肯定的な回答は90%）でした。そのため、学校が楽しい、学級の  
居心地がよいと答える生徒が増えるように、9月の全校集会では、良い人間関係を築くために3つのことを大切  
にしましょうと話しました。3つのこととは「①あいさつをしましょう、②笑顔を心がけましょう、③自分も相手も大切  
にしましょう」です。

- ①あいさつは人間関係を円滑にするコミュニケーションです。「自分から」「元気よく」「何度でも」を意識し、相  
手に聞こえるように、相手の存在を無視しないように心がけてもらえたらと思います。
- ②あいさつや会話の際に笑顔でいると、相手に心を開いているサインになります。相手にそれが伝わるだけで、  
相手の気分も明るくなります。「平和は微笑みから始まる」というマザーテレサの言葉も紹介しました。
- ③津幡中学校の教育目標である「自他共栄（自分も相手も大切に）」について話しました。人の嫌がることを  
してはいけません、「楽しさ」より「正しさ」を優先しましょう、学校がすべての人にとって安心・安全な場所にな  
るようにしましょうと話しました。（「安心→不安を感じない、安全→場所や環境が危険ではない」という説明  
をしました。）

今年度も3年生を対象に全国学力学習状況調査が行われました。新聞報道等でご存じの方も多いかと思ひ  
ますが、今年度も石川県は全国トップクラスの成績を収めています。本校のデータは後日、特別号にてお知らせす  
る予定です。9月の全校集会では、その時に行われた質問紙調査から、2学期をよいスタートで迎えるための項  
目と照らし合わせて話をしました。



4月に話をした生活リズムの安定化と計画的な学習が、全国や石川県と比べても高いレベルで行われている  
ことがうかがえます。2学期は行事も多いですが、それ以上に学習の密度が濃くなる学期です。長かった夏休み  
のリズムからいち早く元の生活リズムを取り戻し、行事・学習共に実りの多い学期にしていきましょう。